

国・地方デジタル共通基盤推進連絡協議会

ワーキングチーム（第5回）



2025.5.27 一宮市総務部長 伊藤正樹



1 システム移行後の運用経費について

- ・運用経費について協議する場を設けていただいたこと及び経費低減対策を真摯に検討していただいていることに感謝

【第4回ワーキングチーム、各市長会及び事業者ヒアリングを踏まえて】

- ・運用経費の低減については、議論の継続と注意深い見守りが必要
- ・以下のものが運用経費の増加に影響している印象を受けた
 - 1.標準仕様書の改版による度重なる開発の修正
 - 2.標準化移行期限に間に合わせるための突貫的なソフトウェア開発
 - 3.運用の中で最適化されてきたシステムの再構築
- ・チェックリストは、事業者も存在を意識しており、一定の効果が見込まれる
- ・運用経費の精査は自治体職員では限界があり、デジタル庁の支援が不可欠
- ・中長期的な対策により運用経費が低減するとしても、当面の期間運用経費が増加する
- ・交付税措置での財政支援では、支援範囲が不透明

【要望】

- ・運用経費については、国策である標準化は国が責任を持つべきであるため、現状の経費から増加する分については、全額補助していただきたい
- ・全自治体が補助の対象となる制度、仕組みとしていただきたい（不交付団体も含む）